



田中精密工業株式会社

自社ブランド製品「D-PORTER ハンドリフト型」の発売について

田中精密工業株式会社(本社:富山県富山市、代表取締役 社長執行役員: 田中 英一郎)の子会社である株式会社タナカエンジニアリング(本社:富山県富山市、代表取締役社長: 中西 智英)は、この度、初の自社ブランド製品であるD – PORTER ハンドリフト型の発売を開始した事をお知らせいたします。

■製品の特長について

- ・フロアに置かれた市販の物流平パレットを指定場所から自動で水平運搬を行う。
- ・システム上に記憶された地図と、車載 LiDAR センサーによる構造物情報から、車両本体の自己位置を推定 (SLAM 式)し、設定されたルートを自動で走行する誘導方式を採用した、磁気テープなどの誘導用の『ガイド』 が不要な自律走行型の AGV。 (※LiDAR センサー: レーザー光を使って物体の検知・測距を行う装置)
- ・ハンドリフトの AGV 化で課題となっていた田の字型パレットの自動運搬を、車輪を格納する機構を用いることで 実現。 (※物流現場で広く使用されている『田の字型パレット』の運搬において、ハンドリフト挿入時にフォーク部の 車輪がパレットの下面エッジボードを乗り越える事が要求されます。特に空荷のパレットの場合、乗り越えの際にパレットの重量が軽量であるため、フォーク部の車輪でパレットを押してしまい、フォークの挿入が困難となっていました。)
- ・フォークリフトに比べて軽量コンパクトであることから狭い日本の工場事情にある複数階での生産、運搬において、 床強度要件やエレベータでの運用も視野に入れ、生産工場の自動化にも大きく寄与。

■共同開発について

本機は、パレットを手動で搬送する株式会社をくだ屋技研(本社:大阪府堺市)製のキャッチパレットトラックを、当社のAGV技術を用いて自動化した共同開発製品となっております。

タナカエンジニアリングでは「つくるをかえよう」をコンセプトに、社会の生産課題に対し D – P O R T E R シリーズをはじめとしたロボット S i e r が提案する自動化装置を軸としたソリューションを提供し続け、業種を問わず日本の生産を変える活動を行ってまいります。

D-PORTER

『自動運搬装置を提供するだけに留まらず、その前後システムも含めて提案し、お客様にとって最適な運搬システムをデザインする』という意味を込めた当社製AGVシリーズの総称。

D-PORTER ハンドリフト型



型式		ハンドリフト型
サイズ・重量	奥行x幅x高さ(mm)	1600x800x1200
	フォーク厚さ(mm)	45/65
	フォーク外幅(mm)	620
	フォーク内幅(mm)	320
	本体重量(kg)	500
	最大積載荷重(kg)	1000
	最低位(mm)	80
	最高位(mm)	165
基本性能	誘導方式	自律式(SLAM方式)
	検出距離(LiDER)	10m/30m/60m
	走行速度	0~30m/min
	停止精度(mm)	±10
	旋回最小幅(m)	2.0
バッテリー性能	充電方式	非接触充電
	連続走行可能時間	4H(最大荷重積載時)
	充電時間	フル放電後2H
安全装置	障害物検知	・測域センサ
	緊急停止	・バンパーセンサ
		・非常停止ボタン
	警告灯·警告音	・警告音(常時メロディ)
		·警告灯本体左右
	その他	·進行方向表示灯
附属品	ディスプレイ	・タブレット搭載
オプション		・作業者接近検知システム

■本内容に関するお問い合わせ

株式会社タナカエンジニアリング ソリューション営業課 課長 舟木 知彦

TEL: 076-451-5600

MAIL: setsubi_eigyou@tanasei.co.jp

以上